ユース
シンポジウム2024

声をつむぐ。

参加者募集！

令和6年

2月3日（土）13:00～17:00

申込みはこちら

13:00ー14:00　全体会
14:15ー15:45　分科会
16:00ー17:00　クロージング

主催：京都市・公益財団法人 京都市ユースサービス協会

令和6年1月発行　京都市印刷物　第054836号
京都市子ども若者はぐくみ局子ども若者未来部育成推進課

京都市 CITY OF KYOTO
京都市は持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。
SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

全体会

ゲスト：こども家庭庁 こども意見係 高山健太さん

令和5年4月にこども家庭庁が創設され、居場所、社会への若者の参加・参画、そして「若者の声を聴く」ことへのニーズが高まっています。
そこで、こども家庭庁の高山健太さんをゲストとしてお招きし、行政の立場から取組や成果・課題などについてお話いただきます。その後、複数の若者と京都市ユースサービス協会のユースワーカーにより、若者たちのリアルな声がどのような形になったのか、どのように紡がれていったかをテーマに、トークセッションを行います。行政・支援者（ユースワーカー）・若者の様々な立場から「若者の声を聴く」ことについて考えます。

分科会1
若者が声を紡いでいける場・機会・関係性

ゲスト：青少年活動センターを利用する若者３名

青少年活動センターは、「居場所」「活動」「相談」の３つの機能があり、日々多様な若者がそれぞれの思いをもって利用しています。若者のための場に若者の声は欠かせないものですが、無理に聞き出すのではなく、若者が「声を紡いでいく」ためにどのようにできるでしょうか。この分科会では、最初に３名の若者に自身の経験を語っていただき、その語りを参考にしながら、声を紡いでいける「場・機会・関係性」について共に考えていきます。

分科会2
ユースセンターが当たり前の京都を目指して

ゲスト：有限責任事業組合 まちとしごと総合研究所 三木俊和さん
（株）健幸プラス 大濵育恵さん、京都市立京都奏和高等学校

京都市ユースサービス協会では、青少年活動センターのないエリアへの、センター機能の持ち出しをアウトリーチと呼び、多様な活動を展開しています。本年度は「どこでもユースセンター」と題し、補助金を活用し、キッチンカーの運営などにも取り組んでいます。この分科会では、さらにその動きを進めるため、様々な人と出会い、語らい、次のステップに繋がっていく、そんな場になればと考えています。

分科会3
親を頼りにくい若者たちの「声」に出逢って

ゲスト：認定NPO法人 DxP(ディーピー)　玉井慎太郎さん

青少年活動センターでは、社会的養護を経験した若者や子ども・若者ケアラーなど、親を頼れない／頼りにくい若者たちにも出逢います。当事者同士の場や声にならない時間をいっしょに過ごしてきた中で感じられた「葛藤」や「SOS」、「こうしたい」という意思や願いがあります。この度、若者たちを応援したいという市民の想いでいただいた寄付をもとに、新たな取組にチャレンジしました。そこから見えてきたことを報告し、今後の課題をみなさんと探りたいと思います。

Access

地下鉄烏丸線「四条」駅・「烏丸御池」駅から徒歩5分

↑申込みはコチラ↑

ユースシンポジウムとは？

若者や若者の支援・活動に関わる人などと共に、研究・討議・対話する機会として、毎年テーマを変えながら開催しています。

申込方法

電話・Fax・E-mail・HP・二次元コードの申込フォームのいずれかから、下記必要事項を記入の上、お申し込みください。

申込み・問合せ先

公益財団法人 京都市ユースサービス協会
〒604-8147　京都市中京区東洞院通六角下る御射山町262
TEL:075-213-3681　FAX：075-231-1231
E-mail：office@ys-kyoto.org　HP：http://ys-kyoto.org/

必要事項

氏名・電話番号・住所・年齢・所属（通学先、勤務先など）
全体会参加希望の有無・希望の分科会番号
※全体会のみ、分科会のみの参加も可能です。